

報道関係各位

2019年7月5日

三井不動産株式会社

## 新たな街づくり型新産業拠点が誕生

# 「三井不動産インダストリアルパーク羽田」2019年6月28日(金)竣工

三井不動産株式会社(本社:東京都中央区 代表取締役社長 菰田正信)は、東京都大田区羽田旭町にて、物流機能を含む複合用途施設「三井不動産インダストリアルパーク羽田」(以下、「MFIP 羽田」)の開発を行っておりましたが、今般 2019 年 6 月 28 日(金)に竣工しましたことをお知らせいたします。これにより、当社のロジスティクス事業として開発・運営する施設は、稼働施設が 20 棟、開発中施設が 13 棟、計 33 棟となります。

「MFIP 羽田」は、首都高速 1 号羽田線「羽田」IC から約 0.6km に位置しており、都内の主要エリアへの抜群のアクセスを誇ります。羽田空港や東京港へのアクセスにも優れています。物流施設として優れた立地となっております。さらに、京浜急行空港線「穴守稻荷駅」からも徒歩 7 分と通勤利便性に優れ、人材確保にも有利な立地です。ご入居いただく企業には、物流施設、オフィス、研修所などさまざまな用途としてお使いいただけます。また、大田区が運営する産業支援施設の入居も予定しております。72 時間対応の非常用発電機や、免震装置など、BCP 機能も充実しており、万が一の時も入居企業様に安心してお使いいただけます。

本計画地では、当社とANA ホールディングス株式会社が連携し、羽田エリアの産業活性化に寄与する街づくり型開発プロジェクト「HANEDAインダストリアルパーク」として開発を進めてまいりました。2019年3月にANA ホールディングス株式会社の新トレーニングセンター(ANA Blue Base)は竣工しましたが、今般、「MFIP 羽田」の竣工により、多機能が融合する新産業拠点が誕生します。

また、「MFIP 羽田」は環境創造型事業として開発しており、施設の外周には、桜をはじめとする豊かな植栽を配置し、快適な歩行者空間を実現しました。外周にはかまどベンチやマンホールトイレを配備し、地域の防災力向上にも貢献しております。さらに開発に伴い、既存のあさひ海老取川公園を拡張整備し、地域住民の皆様にも憩いの場として利用いただけるスペースとしました。

### 本リリースのポイント

- ・「三井不動産インダストリアルパーク羽田」2019 年 6 月 28 日(金)竣工
- ・物流用途だけでなく、オフィス・研修施設・産業支援施設等の複合型の新産業拠点として誕生
- ・環境創造型事業として、地域と連携した拠点として開発



「三井不動産インダストリアルパーク羽田」(外観写真)

## ■ デザインの特徴



日本の織物の文様を取り入れたファサード

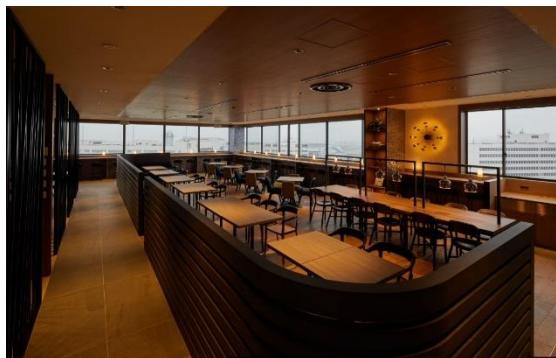


建物エントランス

本施設の外装のデザインは、Weave Design をコンセプトとし、伝統的な日本の織物の文様を取り入れたファサードとしております。アルミパネルを外壁に配置し、角度によって見え方の変わるデザインを施しております。建物エントランスの前には、水景のオブジェを設置しており、目の前を流れる海老取川との一体感を表現しております。

## ■ 充実した共用部

施設で働く皆様に快適に過ごしていただくため、施設最上階には空港を一望できるラウンジを設置しています。5F のラウンジには 24 時間営業の無人売店を設置し、利便性を向上させています。施設のエントランスも、御影石を使用したスタイリッシュな作りとしており、施設の顔として来訪者を迎え入れます。



5F ラウンジ



1F エントランスロビー

## ■ 施設概要

名 称	三井不動産インダストリアルパーク羽田
所 在	東京都大田区羽田旭町 10-1 ほか
敷地面積	36,213 m <sup>2</sup>
延床面積	81,030 m <sup>2</sup>
設 計	日鉄エンジニアリング株式会社
施工者	日鉄エンジニアリング株式会社
着 工	2018 年 3 月
竣 工	2019 年 6 月

## 【位置図】



## 【三井不動産の物流施設事業について】

当社は、2012年4月に物流施設事業部(現 ロジスティクス本部)を立ち上げ、本格的に物流施設開発に取り組んでおります。現在では、「三井不動産ロジスティクスパーク(MFLP)」を旗艦ブランドとして、「MFLP 船橋I」や「MFLP 萩木」など、全国に開発・運営施設33棟を展開しており、今後も積極的に新規展開を図ってまいります。また、「ともに、つなぐ。ともに、うみだす。」を事業ステートメントとして掲げ、入居企業の皆さまの課題解決パートナーとして、多種多様なヒト・モノ・コトをつなげること、既存の枠にとらわれない価値づくりに挑戦してまいります。

〈添付資料〉三井不動産の国内物流施設マップ



※以上の 30 棟に、その他用途施設 3 棟を加えた全 33 棟が当社開発・運営施設。